

Ⅱ-2 訪日旅行に対する意識

Ⅰ 訪日旅行経験と今後の希望

今後訪問したい国・地域で日本は31地域中1位(全体)
東アジアは近距離圏の地方部への訪問意向が高い

(1) 調査概要

当財団(JTBF)と日本政策投資銀行(DBJ)は共同で、アジア及び欧米豪の12地域を対象に「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」を実施した。調査方法はインターネット調査、実施時期は2025年7月である。対象は20～59歳の海外旅行経験者、有効回答は全体7,413人、うち訪日経験者は3,349人である(表Ⅱ-2-1)。

表Ⅱ-2-1 「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」の概要・回答者属性

調査方法	インターネットによる調査
実施時期	2025年7月
調査地域	韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、イギリス、アメリカ、フランス、オーストラリアの12地域 ※中国は北京及び上海在住者のみ
調査対象者	20～59歳の男女、かつ、海外旅行経験者 ※中国ー香港ーマカオ間、マレーシアーシンガポール間、タイーマレーシア間、アメリカーカナダ・メキシコ・ハワイ・グアム間、オーストラリアーニュージーランド間、イギリスーフランスー欧州諸国間の旅行については、海外旅行経験から除く
有効回答数	・全体：7,413人(韓国628、中国618、台湾618、香港603、タイ601、シンガポール579、マレーシア634、インドネシア625、アメリカ658、オーストラリア620、イギリス618、フランス611) ・訪日経験者：3,349人(韓国476、中国392、台湾496、香港500、タイ356、シンガポール286、マレーシア186、インドネシア275、アメリカ84、オーストラリア156、イギリス67、フランス75)

(2) 訪日経験率

海外旅行経験者に占める訪日経験者の割合(訪日経験率)は全体で45.2%である。アジアでは香港(82.9%)、台湾(80.3%)、韓国(75.8%)が高く、東南アジアではタイ(59.2%)、シンガポール(49.4%)が高い。欧米豪ではオーストラリアが25.2%で最も高い。訪日経験者の訪問回数分布を見ると、香港ではリピーター(2回以上)が7割を超える(表Ⅱ-2-2)。

「今後旅行したい国・地域」の上位は、1位日本(全体54.0%)、2位韓国(28.5%)、3位ニュージーランド(25.7%)である。東アジア(韓国、中国、台湾、香港)では日本への訪問意向が突出しており、台湾72.3%、香港74.1%、中国62.0%、韓国42.4%である。欧米豪でも日本は上位で、アメリカ30.5%、オーストラリア45.6%、イギリス35.9%、フランス34.4%と高水準である(表Ⅱ-2-3)。

表Ⅱ-2-2 海外旅行経験者の訪日経験率と訪日経験回数
(単位：%)

調査地域	訪日経験率	訪日経験回数	
全体	45.2	15.7	29.5
韓国	75.8	18.3	57.5
中国	63.4	32.2	31.2
台湾	80.3	17.5	62.8
香港	82.9	9.8	73.1
タイ	59.2	24.1	35.1
シンガポール	49.4	18.5	30.9
マレーシア	29.3	13.1	16.2
インドネシア	44.0	19.7	24.3
アメリカ	12.8	6.2	11.3
オーストラリア	25.2	13.9	6.3
イギリス	10.8	4.5	
フランス	12.3	9.2	3.1

資料：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

表Ⅱ-2-3 今後旅行したい国・地域(複数回答、上位15か国・地域)【海外旅行経験者】

順位	今後旅行したい国・地域	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
1	日本	54.0	①42.4	①62.0	①72.3	①74.1	①70.7	①54.7	①58.7	①68.5	②30.5	①45.6	①35.9	①34.4
2	韓国	28.5	—	29.9	②36.6	③27.4	③33.6	②38.9	②40.2	②50.7	11.2	17.7	12.3	16.7
3	ニュージーランド	25.7	21.3	③32.7	19.4	16.7	26.5	③31.1	③36.8	18.7	26.4	—	②34.5	19.0
4	オーストラリア	25.5	②27.1	25.7	13.6	24.7	18.3	26.6	29.0	23.5	⑤29.9	—	③34.1	27.0
5	スイス	23.8	③25.3	18.1	③22.0	16.6	31.3	20.9	30.6	27.4	24.0	21.5	—	—
6	中国本土	20.2	9.2	—	20.6	—	②40.1	30.4	33.6	23.5	12.3	11.8	12.5	9.5
7	タイ	19.5	11.8	17.8	18.1	24.0	—	23.5	—	13.4	16.3	18.9	21.5	30.3
8	シンガポール	19.2	17.0	②38.2	14.9	12.8	23.5	—	—	③31.7	10.2	20.8	16.5	7.2
9	香港	18.3	18.8	—	16.7	—	24.3	16.4	18.9	31.4	16.6	14.0	16.2	9.7
10	イタリア	16.8	16.9	12.9	16.3	12.1	13.0	11.4	12.1	12.5	①36.5	23.1	—	—
11	台湾	16.4	17.7	10.4	—	②40.1	22.3	28.0	22.4	10.2	11.7	6.5	6.3	6.5
12	フランス	16.1	16.7	23.0	16.0	9.5	11.1	11.7	11.0	11.7	27.7	21.3	—	—
13	アメリカ	16.0	14.0	13.6	12.9	7.1	13.6	8.8	6.3	13.4	—	③24.5	29.6	③31.8
14	カナダ	15.7	17.0	11.0	10.8	7.8	7.3	9.5	7.9	7.4	—	②29.0	31.1	②33.4
15	イギリス	14.6	11.9	11.7	11.7	14.9	14.1	8.6	11.7	14.2	22.5	23.4	—	—

(注1) ①②③は各国・地域の上位1～3位を示している。
(注2) 「次に観光旅行したい国・地域」の選択肢からは、回答者の国・地域及び近隣の国・地域(中国ー香港ーマカオ、マレーシアーシンガポール、タイーマレーシア、アメリカーカナダ・メキシコ・ハワイ・グアム、オーストラリアーニュージーランド、イギリス・フランスー欧州各国)を除いている。

資料：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

(3) 日本国内の観光地の訪問経験率

訪日旅行経験者に日本国内の観光地(65観光地)の訪問経験率を尋ねた結果、最も高いのは東京で、大阪、京都、富士山とゴールデンルート上の観光地が続く。これ以外には、札幌や沖縄への訪問経験率が高い。これらに次いで、首都圏以外の大都市や歴史観光地(例:名古屋、福岡、神戸、仙台、奈良、金沢、姫路、高山等)が中位帯まで分布する一方で、地方部の

観光地の訪問経験率は相対的に低い。

国・地域別の特徴では、台湾、香港は、多くの観光地で全体平均を上回り、訪問先の分散が見られる。また、札幌、小樽、富良野／美瑛、軽井沢、立山黒部等、北海道や自然観光地の訪問経験率が高い。韓国は福岡や由布院、別府が全体平均を上回り、近距離需要が高い。欧米豪は東京、京都に加え広島

表Ⅱ-2-4 これまでの訪日旅行で訪問した日本の観光地(複数回答、上位50地域)【訪日旅行経験者】

(単位:ポイント)

調査地域	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
回答数(人)	3,349	476	392	496	500	356	286	186	275	84	156	67	75
選択率													
東京	55.4	44.7	47.7	52.2	62.4	57.0	67.8	59.7	60.4	44.0	65.4	49.3	53.3
大阪	41.1	49.2	22.7	47.2	56.0	40.2	47.9	35.5	33.1	13.1	37.2	17.9	29.3
京都	37.9	33.8	29.8	44.6	48.8	43.3	42.7	31.7	26.9	19.0	39.7	22.4	33.3
富士山	25.9	8.4	30.4	19.4	25.8	42.7	35.3	30.1	31.3	9.5	32.7	17.9	24.0
札幌	17.6	17.4	5.9	25.0	26.6	22.8	20.6	15.1	11.3	1.2	9.0	7.5	8.0
沖縄	16.5	17.4	8.7	30.2	28.4	11.8	11.5	10.8	8.4	6.0	8.3	7.5	2.7
名古屋	15.6	11.3	12.2	22.4	26.8	12.4	17.1	9.7	12.4	3.6	9.0	7.5	13.3
奈良	15.0	10.9	8.7	21.6	29.6	9.8	16.8	11.3	3.6	2.4	15.4	10.4	18.7
福岡	15.0	30.3	5.6	15.9	29.8	8.7	9.1	4.3	5.8	4.8	10.3	9.0	1.3
神戸	12.9	11.6	6.1	19.2	21.6	9.0	13.6	10.8	9.1	3.6	9.6	14.9	9.3
横浜	11.2	8.2	6.1	12.3	16.6	14.0	12.9	10.2	10.5	9.5	8.3	13.4	4.0
小樽	9.0	5.5	2.0	18.5	20.2	6.5	9.1	6.5	2.2	0.0	2.6	1.5	2.7
長崎	7.8	5.9	5.1	9.5	9.0	11.0	7.7	6.5	8.0	6.0	6.4	9.0	5.3
熊本	7.5	5.5	2.0	13.9	20.2	4.2	5.6	2.7	1.1	1.2	3.2	1.5	2.7
広島	7.4	4.4	3.6	6.3	7.4	8.4	9.1	5.9	10.5	8.3	14.7	14.9	10.7
箱根	7.3	5.0	1.5	8.7	16.0	4.5	11.9	6.5	2.5	3.6	5.1	10.4	6.7
函館	7.2	2.3	1.5	19.6	14.8	4.8	6.3	4.8	1.1	0.0	1.9	3.0	0.0
由布院	5.9	12.4	0.8	7.7	12.6	3.7	3.5	1.6	1.1	1.2	3.2	0.0	1.3
洞爺湖	5.8	0.6	0.8	13.5	10.0	6.2	5.2	3.8	5.5	2.4	3.8	0.0	5.3
別府	5.2	10.3	0.5	3.8	12.4	2.8	5.2	2.2	1.8	2.4	3.2	0.0	0.0
鹿児島	5.1	3.8	3.1	6.9	14.8	2.2	3.5	2.2	1.1	0.0	1.9	1.5	5.3
鎌倉	5.0	1.5	2.6	6.7	13.8	3.1	5.6	2.7	1.1	2.4	3.8	4.5	4.0
軽井沢	4.8	0.4	0.8	10.9	14.2	1.7	1.7	3.2	2.2	1.2	1.9	3.0	4.0
白川郷	4.7	1.1	0.5	5.0	13.2	4.8	4.9	5.9	2.2	1.2	2.6	6.0	2.7
富良野・美瑛	4.5	1.9	1.0	8.3	12.2	1.7	5.6	3.8	1.1	1.2	0.6	1.5	1.3
仙台	4.3	3.4	4.1	5.4	6.2	7.0	4.2	1.6	2.5	0.0	2.6	4.5	0.0
姫路	4.1	2.5	0.5	4.0	7.6	4.5	6.3	2.2	1.5	1.2	8.3	7.5	6.7
阿蘇	3.9	3.2	0.5	5.4	11.6	3.1	2.8	1.1	1.5	1.2	1.3	1.5	1.3
福島	3.9	3.4	2.0	3.4	2.2	8.1	4.2	2.2	4.4	1.2	7.7	7.5	2.7
岡山	3.9	1.3	3.3	5.8	4.8	4.8	2.8	4.8	3.6	3.6	3.2	3.0	4.0
日光	3.8	2.5	1.8	4.2	4.6	4.8	6.6	1.1	2.2	3.6	5.8	9.0	2.7
高山	3.6	0.4	1.5	3.0	7.4	2.8	5.6	3.8	2.9	8.3	5.1	3.0	4.0
富山	3.6	1.3	5.1	3.2	6.2	3.7	3.8	1.6	1.8	6.0	3.8	3.0	2.7
金沢	3.5	0.2	1.0	4.0	8.2	2.2	4.5	1.6	3.6	4.8	5.1	1.5	6.7
青森	3.4	3.6	0.8	5.4	5.8	2.2	3.8	2.7	1.8	0.0	3.2	4.5	0.0
立山黒部	3.2	0.4	0.3	8.1	8.4	2.0	2.8	0.5	1.5	0.0	1.3	0.0	1.3
宮崎	3.2	2.3	2.3	4.2	4.2	5.6	2.1	1.6	2.9	0.0	1.3	3.0	6.7
鳥取	2.9	4.0	1.3	4.2	4.8	1.7	1.7	1.6	2.5	3.6	2.6	1.5	0.0
秋田	2.8	0.4	5.1	4.6	3.6	2.8	1.4	1.6	1.1	1.2	1.3	9.0	4.0
川越	2.6	1.7	1.3	2.6	6.6	3.1	3.1	1.1	0.7	2.4	0.0	0.0	1.3
宮島	2.4	0.8	1.8	3.0	3.8	1.4	3.1	1.1	1.8	0.0	3.2	6.0	5.3
徳島	2.3	0.8	1.3	1.4	5.0	2.2	1.7	4.3	3.6	1.2	1.3	0.0	4.0
新潟	2.3	0.6	1.0	2.8	4.2	2.2	3.8	3.8	0.7	1.2	1.9	0.0	4.0
高松	2.2	1.9	1.0	2.2	4.4	1.4	1.4	1.6	2.2	4.8	4.5	0.0	0.0
上高地	2.2	0.6	1.3	3.0	2.8	3.1	2.4	3.2	1.8	2.4	1.9	1.5	2.7
伊豆	2.2	0.8	2.0	2.2	5.8	2.2	1.4	2.2	0.4	0.0	0.0	1.5	4.0
松本	2.0	0.6	2.0	1.8	2.6	3.7	2.8	2.2	1.1	0.0	2.6	4.5	0.0
弘前	2.0	0.8	1.0	1.4	2.2	3.7	1.7	4.8	3.3	1.2	1.3	1.5	1.3
高知	2.0	0.6	1.0	2.2	1.8	2.8	3.1	3.8	0.0	3.6	3.8	7.5	0.0
山形	1.9	0.2	0.5	2.4	2.2	3.7	1.7	2.2	3.6	0.0	1.3	0.0	2.7

■全体の選択率より15ポイント以上高い ■全体の選択率より10ポイント以上高い ■全体の選択率より5ポイント以上高い

資料:「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

(4) 日本国内の観光地の訪問意向

今後行ってみたい観光地(65観光地)では、東京が最も高く、富士山、大阪、京都、札幌、沖縄が上位に並ぶ。次いで、名古屋、神戸、横浜等、ゴールデンルート上にある都市観光地へと続く。

国・地域別の特徴では、台湾、香港では地方部の観光地の訪問意向が他の国・地域と比べて相対的に高く、上位となる観光地も幅広い。韓国では札幌のほか、福岡、由布院、別府といった九州への訪問意向が高く、訪問経験率と同様の傾向を示し

ている。中国では、鹿児島や宮崎等、九州南部への訪問意向が高い。また、北海道、沖縄は特にアジアで訪問意向が高い。欧米豪では、ゴールデンルート上の観光地が中心で、地方部の観光地への訪問意向は相対的に低い。また、アジアに比べ、全体の選択率を上回る観光地は少ないが、オーストラリアでは東京と広島への訪問意向が高い。アジアでは近距離圏やリゾート需要、欧米豪でゴールデンルート需要と、嗜好差がある(表Ⅱ-2-5)。

表Ⅱ-2-5 日本国内で行ってみたい観光地(複数回答、上位50地域)【海外旅行経験者】

(単位:ポイント)

調査地域	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
回答数(人)	7,413	628	618	618	603	601	579	634	625	658	620	618	611
選択率(%)													
東京	41.1	36.1	39.6	42.7	39.1	46.3	44.2	49.5	47.7	31.2	49.4	35.9	32.4
富士山	35.6	22.9	44.2	43.2	29.2	49.6	36.3	42.4	48.2	21.0	40.3	22.8	28.6
大阪	29.5	35.5	23.9	42.7	34.3	42.1	35.6	34.5	37.0	10.8	31.3	11.8	16.5
京都	27.5	27.9	30.3	43.9	33.2	38.4	32.3	26.5	32.5	10.8	23.7	12.3	20.3
札幌	18.9	38.4	9.2	32.2	29.2	32.3	23.5	20.8	20.0	4.3	10.5	4.9	2.5
沖縄	17.5	26.6	18.0	40.9	29.2	17.5	20.9	13.6	15.0	6.2	11.0	5.3	6.7
名古屋	13.2	12.7	21.4	29.4	25.2	12.8	14.3	11.0	18.4	2.0	6.6	1.8	3.3
神戸	10.7	9.6	13.9	22.3	17.1	9.7	11.6	9.9	10.2	2.7	7.6	4.9	9.7
福岡	10.6	23.4	9.9	18.0	23.9	11.0	10.9	9.8	8.5	2.4	5.3	2.1	2.5
広島	10.5	3.7	7.6	11.5	10.6	10.5	10.5	12.3	14.1	8.5	18.2	9.9	8.3
横浜	10.3	10.7	9.4	18.3	11.9	18.1	8.8	10.3	15.4	4.6	8.4	5.3	3.1
長崎	9.3	6.7	10.4	12.9	12.4	11.5	8.1	9.8	13.6	4.6	10.8	5.0	6.4
奈良	8.8	7.2	15.9	25.4	19.9	6.7	8.8	6.9	3.8	1.4	5.2	1.9	3.1
福島	6.1	5.4	4.2	7.4	4.1	10.6	6.0	5.7	9.0	3.0	7.9	4.5	5.6
鹿児島	6.1	4.0	11.2	23.3	20.1	3.5	2.6	2.2	2.9	0.6	1.6	0.3	1.3
函館	5.8	2.7	2.3	24.9	20.9	5.0	5.0	4.4	1.9	1.5	1.1	0.5	0.5
小樽	5.3	5.9	2.8	19.3	17.4	5.0	3.6	3.3	2.2	1.5	1.5	0.8	1.0
熊本	5.2	4.5	4.5	19.9	19.1	3.8	2.2	1.6	1.3	1.1	1.6	2.1	0.7
箱根	4.9	4.5	4.2	18.0	14.3	3.5	6.0	2.5	2.2	0.9	1.3	0.8	1.5
仙台	4.8	3.3	6.6	13.1	11.1	8.2	3.5	3.0	2.7	1.5	1.8	1.9	1.5
洞爺湖	4.7	1.1	2.4	10.4	7.6	9.2	4.3	4.3	6.4	2.7	2.1	4.0	2.6
青森	4.6	4.8	2.8	18.8	14.9	3.7	2.9	2.5	2.7	0.8	0.6	0.6	0.3
宮崎	4.3	3.7	9.9	10.0	8.6	6.3	2.8	2.5	3.4	0.9	1.1	0.8	1.8
軽井沢	4.2	1.0	1.5	24.4	14.6	2.0	0.3	0.9	1.4	1.8	1.0	0.5	1.0
白川郷	3.6	1.4	1.6	7.0	14.9	4.3	4.0	4.1	2.4	0.9	1.5	1.3	0.5
秋田	3.6	1.9	9.9	9.5	8.3	2.7	1.7	1.6	0.6	1.7	1.9	2.3	1.0
鎌倉	3.5	2.2	4.4	13.1	10.4	2.2	2.1	1.7	1.3	1.1	1.8	1.0	1.5
岡山	3.5	2.2	2.8	7.6	5.5	4.5	2.1	3.3	3.8	3.0	3.5	1.6	2.1
立山黒部	3.5	1.0	0.5	18.3	15.3	1.0	1.9	1.1	1.0	0.6	0.5	0.6	0.3
由布院	3.4	11.5	0.8	10.5	9.8	1.7	2.1	1.1	1.1	1.4	0.5	0.3	0.0
富山	3.3	1.0	7.6	7.3	6.3	3.3	1.9	1.7	2.6	2.9	1.8	2.1	1.3
富良野・美瑛	3.2	2.7	2.4	11.0	14.4	1.8	2.8	1.6	0.8	0.8	0.3	0.5	0.2
鳥取	3.2	6.2	2.1	8.1	9.3	2.7	1.4	2.5	3.0	1.2	1.0	0.8	0.5
別府	3.1	11.3	1.0	5.5	10.4	2.2	2.2	1.3	0.6	0.9	1.1	0.3	0.7
新潟	2.8	1.1	1.9	8.6	6.6	1.8	2.4	2.8	2.4	1.2	1.8	1.5	1.0
金沢	2.7	0.6	1.0	8.3	7.8	3.0	1.6	2.2	2.7	2.3	1.8	1.0	0.8
日光	2.7	1.3	3.2	6.6	4.8	3.2	3.6	2.4	1.4	2.0	1.8	1.1	1.3
伊豆	2.7	0.6	4.5	9.5	7.8	2.0	1.6	0.9	0.8	1.4	0.8	1.0	1.1
姫路	2.7	1.6	1.0	6.8	5.8	4.7	2.9	1.4	1.9	1.1	1.9	1.1	2.0
弘前	2.6	1.3	1.1	2.4	1.5	4.2	3.3	4.4	5.1	1.4	3.1	2.1	1.6
高野山	2.6	0.3	1.9	3.2	2.7	3.3	2.1	3.6	4.3	3.5	2.3	2.1	1.6
徳島	2.4	2.1	1.9	4.2	7.3	3.3	1.0	2.2	1.8	1.4	1.5	1.1	1.0
高山	2.4	1.1	2.4	3.2	3.8	3.3	3.3	2.1	3.2	2.1	1.9	1.0	1.0
高知	2.4	1.3	2.1	4.0	3.3	4.5	1.7	1.7	1.4	2.9	1.1	3.2	1.0
屋久島	2.3	1.1	2.4	4.0	2.5	3.3	1.4	1.9	2.7	1.5	3.4	2.9	0.8
山形	2.3	0.5	1.1	5.7	5.1	3.3	1.9	2.5	3.4	1.2	1.1	1.0	0.8
松本	2.2	0.6	3.7	4.4	3.5	4.7	2.1	1.6	1.8	1.2	2.1	1.0	0.5
高松	2.2	3.2	2.9	3.7	3.5	2.3	0.9	1.4	2.6	0.8	2.1	1.3	1.3
阿蘇	2.1	1.4	1.0	6.8	9.1	2.0	1.0	1.1	1.3	0.8	0.2	0.6	0.3
松山	2.1	2.2	3.6	4.2	2.8	2.0	1.4	1.9	3.0	1.4	1.0	0.2	1.0

■ 全体の選択率より15%以上高い ■ 全体の選択率より10%以上高い ■ 全体の選択率より5%以上高い

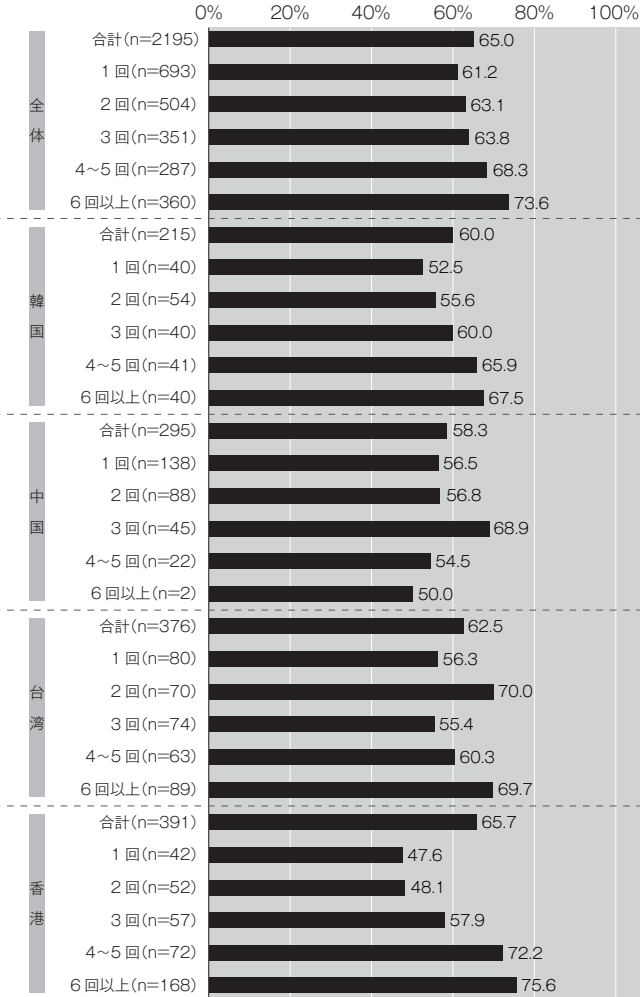
資料:「DBJ・JTBフアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

(5) 日本の地方観光地への訪問経験と訪問意向

訪日旅行経験者の2015年以降の地方観光地（首都圏・都市部から離れた観光地）への訪問経験率は、全体の81.8%となった。前回聴取した2024年度調査の85.8%から4ポイント減となった。今後の訪問意向は「ぜひ旅行したい」、「機会があれば旅行したい」を合わせると95.9%となり、アジア8か国・地域では9割超となり、特に韓国(95.8%)、中国(96.6%)、台湾(96.5%)、香港(96.7%)、タイ(97.4%)、インドネシア(98.4%)で95%を超えた(表Ⅱ-2-6)。

韓国、台湾、香港では、地方観光地を「ぜひ旅行したい」と回答した割合は、全体的な傾向として、訪日回数が増えるほど、高くなる傾向を示しており、特に「4～5回」、「6回以上」では7割程度となっている(図Ⅱ-2-1)。

図Ⅱ-2-1 地方へ「ぜひ旅行したい」割合(訪日回数別)【訪日旅行希望者かつ訪日旅行経験者】



資料：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

表Ⅱ-2-6 日本の地方観光地への訪問経験有無及び今後の訪問意向(単一回答)【訪日旅行希望者かつ訪日旅行経験者】

調査地域		全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス
回答数(人)		2,195	215	295	376	391	268	161	112	192	48	67	32	38
訪問経験あり(%)	2015年以降に旅行したことがあり、今後もぜひ旅行したい	53.4	51.2	50.8	46.3	59.8	66.0	38.5	32.1	71.9	47.9	40.3	50.0	68.4
	2015年以降に旅行したことがあり、今後も機会があれば旅行したい	24.8	26.5	28.1	24.7	27.9	17.5	27.3	27.7	18.2	31.3	25.4	25.0	15.8
	2015年以降に旅行したことがあるが、今後はあまり旅行したいと思わない	2.7	2.3	2.4	2.1	2.6	1.1	6.2	6.3	1.6	2.1	4.5	0.0	5.3
	2015年以降に旅行したことがあるが、今後は旅行しないと思う	0.8	0.5	0.3	0.8	0.8	1.1	1.9	0.0	0.0	0.0	4.5	3.1	0.0
	(小計)訪問経験有り	81.8	80.5	81.7	73.9	91.0	85.8	73.9	66.1	91.7	81.3	74.6	78.1	89.5
訪問経験なし(%)	2015年以降に旅行したことはないが、今後はぜひ訪れてみたい	11.6	8.8	7.5	16.2	5.9	12.3	20.5	20.5	7.8	14.6	16.4	12.5	7.9
	2015年以降に旅行したことはないが、今後は機会があれば訪れてみたい	6.0	9.3	10.2	9.3	3.1	1.5	3.7	12.5	0.5	4.2	7.5	9.4	0.0
	2015年以降に旅行したことはなく、今後はあまり訪れたいと思わない	0.3	0.5	0.3	0.3	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0
	2015年以降に旅行したことはなく、今後は訪れないと思う	0.4	0.9	0.3	0.3	0.0	0.0	1.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	(小計)訪問経験なし	18.2	19.5	18.3	26.1	9.0	14.2	26.1	33.9	8.3	18.8	25.4	21.9	10.5
(小計)ぜひ旅行したい(%)		65.0	60.0	58.3	62.5	65.7	78.4	59.0	52.7	79.7	62.5	56.7	62.5	76.3
(小計)ぜひ＋機会があれば旅行したい(%)		95.9	95.8	96.6	96.5	96.7	97.4	90.1	92.9	98.4	97.9	89.6	96.9	92.1

資料：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

2 高付加価値旅行者の特徴

高付加価値旅行者層のサステナビリティへの高い意識
体験活動の質向上のための支出意欲も高い

日本のインバウンド観光政策は「量から質」へと転換し、オーバーツーリズム対策や持続可能な観光への社会的関心も高まる中、高付加価値旅行者の誘致とニーズ把握は重要な課題となっている。

そこで本調査(2025年度版)では、日本国内での旅行支出額が100万円以上の層に着目し、属性と海外旅行に対する意識からその特徴について分析した。

(1) 高付加価値旅行者の属性

本分析は、訪日経験者のうち訪日時の総支出額が明確な回答者2,523人を対象とした。収入層では「高収入層」が52.5%を占め、これは100万円未満の層(41.4%)を上回る。年齢構成では「25～29歳」が18.9%で最も多く、次いで「40～44歳」(14.8%)、「20～24歳」(13.1%)と続く。国籍・地域別では「中国」が32.8%と突出し、100万円未満の層(10.3%)の約3倍となった。職業は大多数を「会社員・従業員」(85.2%)が占める(表Ⅱ-2-7)。

表Ⅱ-2-7 高付加価値旅行者の属性(単一回答)【訪日旅行経験者】のうち総支出が明確な回答者 (単位:%)

		100万円未満 (n=2,401)	100万円以上 (n=122)
収入層	低収入層	24.2	9.0
	中収入層	34.3	38.5
	高収入層	41.4	52.5
年齢	19歳以下	0.0	0.0
	20～24歳	7.0	13.1
	25～29歳	17.1	18.9
	30～34歳	12.7	12.3
	35～39歳	14.0	9.8
	40～44歳	13.9	14.8
	45～49歳	8.7	10.7
	50～54歳	12.9	9.0
	55～59歳	7.6	8.2
	60～64歳	3.3	1.6
	65～69歳	2.0	0.8
	70～74歳	0.7	0.8
	75～79歳	0.2	0.0
	80歳以上	0.0	0.0
国籍・地域	韓国	13.0	4.9
	中国	10.3	32.8
	台湾	15.1	3.3
	香港	16.0	16.4
	タイ	12.0	8.2
	シンガポール	8.3	9.0
	マレーシア	6.2	4.9
	インドネシア	9.3	10.7
	アメリカ	2.4	5.7
	オーストラリア	4.0	2.5
	イギリス	1.7	1.6
職業	フランス	1.5	0.0
	会社員・従業員	76.3	85.2
	自営業・自由業	14.1	13.1
	専業主婦／主夫	3.1	0.8
	学生	2.3	0.8
	無職	2.7	0.0
	その他	1.4	0.0

資料:「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(2025年度版)」

(2) 海外旅行に対する意識

海外旅行に対する意識では、海外旅行先や宿泊施設検討時の「サステナブルな取組実施」を「重視する」、「どちらかといえば重視する」と回答した割合は89.3%であった。これは100万円未満の層の79.9%より9.4ポイント高い(図Ⅱ-2-2上)。

さらに、観光資源・施設の混雑緩和や保護のための金銭負担については、86.9%が「賛成」または「やや賛成」と回答しており、この割合も100万円未満の層(68.2%)を18.7ポイント上回る(図Ⅱ-2-2中)。

体験活動に対する追加支払い意向については、「特に追加料金を払わずに、標準的な体験をしたい」については100万円未満の層が42.8%であるのに対し、100万円以上の層では27.0%に留まった。その一方で、「通常料金より20%高くても、日本ならではの特別で質の高い体験をしたい」が52.0%、「通常料金より50%以上高くても非常に特別で質の高い思い出に残る体験がしたい」が21.0%を占め、追加料金を支払っても特別な体験をしたいと回答した割合は73.0%となった。特に「50%以上高くても……」と回答した割合は、100万円未満の層の5.7%と比較して15.3ポイント高く、体験活動への質向上を目的とした支出意欲の高さがうかがえる(図Ⅱ-2-2下)。

(柿島あかね)

図Ⅱ-2-2 高付加価値旅行者の海外旅行に対する意識(単一回答)【訪日旅行経験者】のうち総支出が明確な回答者

